

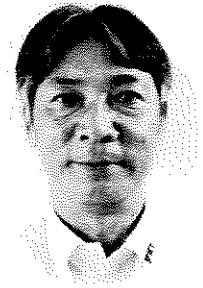
# 巨勢校区 社会福祉協議会だより

平成28年度  
27号

発行者/巨勢校区社会福祉協議会 会長 篠原 豊  
事務局 〒840-0001 佐賀市巨勢町核理田413-1 TEL 26-9831

## 巨勢小学校に新校長が赴任されました

九年ぶりに、巨勢小学校へ赴任してまいりました校長の富永英美(とみながひでみ)です。毎朝、子供たちの元気でとても丁寧な挨拶の姿に思わずにっこりしています。今年度も、凡事徹底(当たり前のことをきちんと行う)を指導の柱の一つにしていきたいと思えます。社協の皆様のおかげで温かいまなざしや声かけが本校の「地域応援団パワー」となります。本年も御協力をどうぞよろしくお願いいたします。



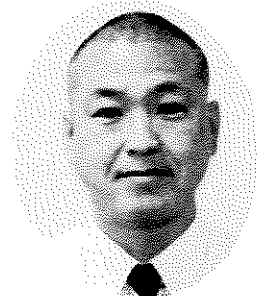
巨勢小学校  
富永 英美 校長

## 専任のコミュニティソーシャルワーカー (CSW) 配置

今年度から佐賀市社会福祉協議会(佐賀市社協)で巨勢校区を担当させていただくことになりました庄野(しょうの)と申します。

佐賀市社協では職員(コミュニティソーシャルワーカー)は、地域と積極的に関わり推進していく役割を担っており、誰もが住みなれた地域の中で安心して生活していくために、相談内容にとらわれず、個別(個人)支援、地域支援とともに、既存の制度にはつながらない問題に対し、解決につながる仕組みを構築していくことを目指しています。

これから巨勢校区のすべての皆さんと一緒に、巨勢校区の福祉力向上のため頑張っていきたいと思えますので、よろしくお願いいたします。



佐賀市社会福祉協議会  
巨勢地区担当  
庄野 賢二

### コミュニティソーシャルワーカー (CSW) とは?

地域には各種の福祉課題があり、その中には、地域での助け合い・支え合いにより、解決できるものも少なくありません。住民の皆さん主体による地域福祉の活動が充実し、福祉課題の解決に繋がっていくためには、助け合い・支え合いの環境づくりをなお一層進めていくことが大切であると考えています。そこで、佐賀市社会福祉協議会では、地域の皆さんと一緒に、そうした環境づくりを進めながら、地域の福祉課題の解決を図っていくために、今年度、専任のコミュニティソーシャルワーカー (CSW) 2名を配置しました。将来は、市内全域に設置することを目指しています。

#### 担当地区

循誘・巨勢・兵庫・  
西与賀・本庄

# 新役員紹介

本年度、よろしくおねがいたします。

巨勢校区社会福祉協議会		
会長	篠原 豊	26-9831
副会長	山口 哲司	26-8375
〃	松尾 一誠	28-7002
〃	千住 操	24-8502
会計	八田 信之	29-0319
庶務	池田 俊明	29-3750
顧問	古川 智	26-7113
町区役員		
構 口	亀川 和幸	22-7788
牛島上	西村 正則	22-1486
牛島団地	野中 政憲	080-6415-1355
牛島下	光石 憲司	23-5230
牛島宿	原田 和成	22-3699
高尾宿	千住 操	24-8502
高尾小路	廣重 保則	40-0380
高尾団地	崎村不二夫	29-2833
修理田	石丸 勝明	26-1032
平 尾	宮崎エツ子	22-3313
道崎団地	川原 邦利	090-4359-2250
東分上	井田 正則	29-6390
東分下	馬郡 藤夫	23-9598
西 分	三浦 光義	090-2395-7300
東 西	石丸 正美	97-1788
東巨勢	牟田 和利	97-0695

# 平成28年度の福祉協力員

平成28年度の「福祉協力員」を下記の通り選出させていただきました。

高齢者・障がい者の皆さんなど、支援を希望される方は、福祉協力員さんに連絡してください。

町区分	福祉協力員
1 構 口	-
2 牛島上〔南〕	江頭雅巳
3 牛島上〔北〕	西村正明
4 牛島団地	-
5 牛島下	真崎雅隆、草場芳竹
6 牛島宿	原田和成
7 高尾宿	船津公二、千住 操
8 高尾団地	-
9 高尾小路	中島るみ子、池田聡美
10 修理田	水田勝吉
11 平 尾	吉富直樹、中地和子
12 道崎団地	-
13 東分上	山崎敦子、宮地朝男
14 東分下	亀川 進
15 西 分	飯盛政美、池田安子
16 東 西	千住豊徳、横尾ツルミ
17 東巨勢	-

## お手伝いできる内容

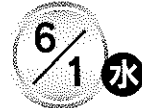
- 見守り
- 声掛け・挨拶
- ゴミ出し
- 電球の取り換え
- 時計の電池換え
- 電気製品の不具合
- 水回りの不具合
- 手紙出し
- 宅配手配代行
- 郵便・民間宅配

# 熊本地震災害に巨勢校区社協としてボランティアに参加



熊本での大地震により甚大な被害を受けた益城町に、ボランティアとして支援活動に参加しました。

平成28年



# ちょこっとボランティア

こせ流！  
「ちょこっとボランティア」

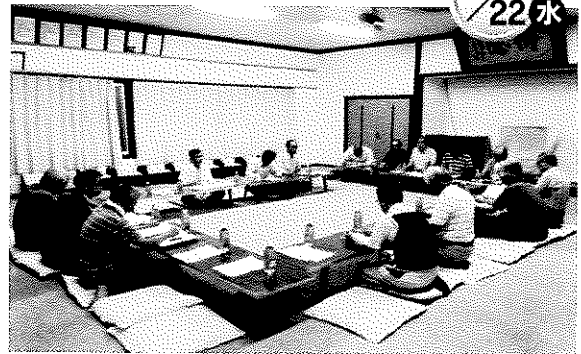
地域での支え合い体制づくり

愛の一声運動から  
始まった見守り

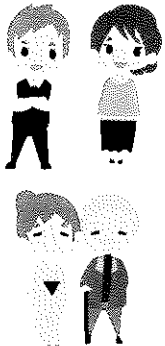
## ちょこっとボランティア懇談会報告

福祉協力員の件で自治会長、社協役員、福祉協力員、民生児童委員、老人クラブの皆さんと、5地区に別れて話し合いをさせていただきました。1人暮らし高齢者の声かけ見守りを地域の方といっしょに活動して、又関係機関とも連携し何かあった時には迅速に対応できる体制を作っていきたいと思いますので皆様の協力をお願い致します。

平成28年 6/22 水



社協福祉協力員懇談会(牛島上公民館)



平成28年 6/29 水



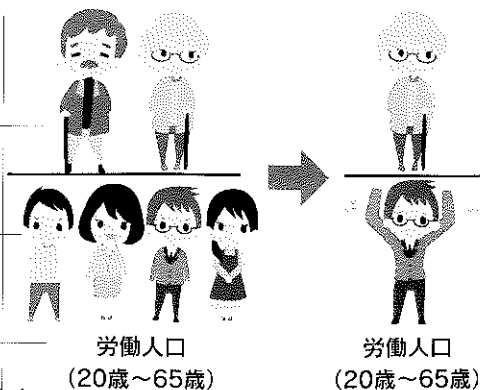
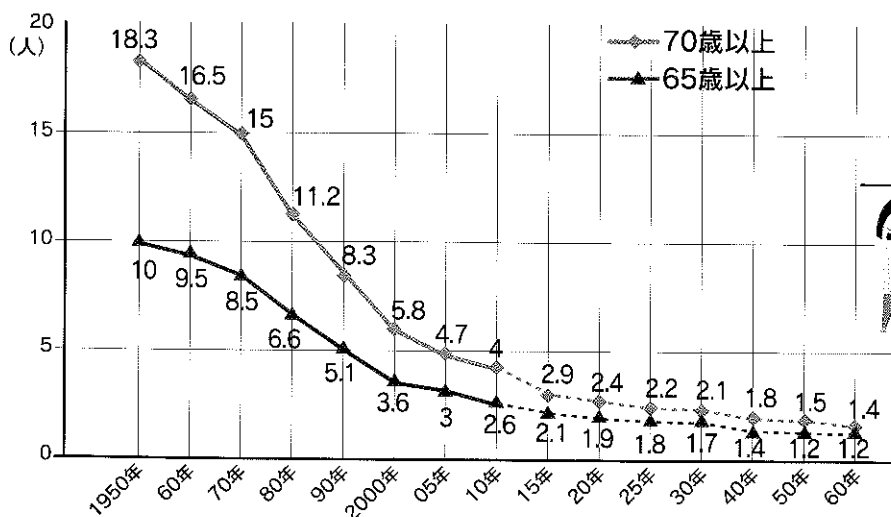
社協福祉協力員懇談会(牛島宿公民館)

平成28年 7/6 水



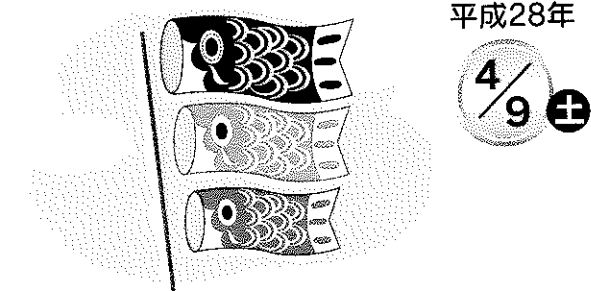
社協福祉協力員懇談会(高尾小路公民館)

## ○歳以上人口を20～○歳人口で支える割合 高齢者1人を支える労働者人口の推移



資料: 2010年までは総務省「国勢調査」、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

# 毎年入学式前に鯉のぼりを掲揚しています



平成28年

4/9 土



28年度はスキッピー-NBCラジオ佐賀が取材に来られました。

## 巨勢小学校よりさつま芋の植え付け依頼がありました

平成28年

6/6 日

小学校は校舎リフォームの為、イモ作りが出来ないので、今年は巨勢公園の南側で小学校1年生、2年生のイモ植えをしました。

